

令和5(2023)年度

学生募集要項

《私費外国人留学生入試》



目 次

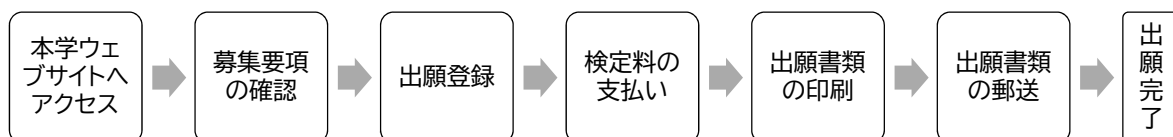
I	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	私費外国人留学生入試	
1	募集人員	12
2	出願資格	12
3	出願手続	13
4	選抜方法	16
5	合格者発表	21
6	個人別入試成績の開示	22
7	新型コロナウイルス感染症対策に係る本学の対応について	22
III	入学手続、初年度納付金等	
1	入学手続	23
2	初年度納付金	24
3	その他	25
IV	試験会場案内	26

<重要なお知らせ>

新型コロナウイルス感染症の影響により、入試日程や実施方法等が変更される可能性があります。
出願の際には、本学ウェブサイトに掲載する最新の情報をご確認ください。

<出願方法（インターネット出願）>

岡山県立大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、パソコン・タブレット・スマートフォン等を利用したインターネット出願を導入しています。
インターネット出願を利用することにより、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。
なお、調査書等、出願期間中に郵送が必要な書類があるので、ご注意ください。



<私費外国人入試に係る日程の概要>※詳細は、本要項内で必ず確認してください。

事 項		日 程
障害等のある入学志願者の 事前相談		令和4年12月2日(金)まで ※受験上及び修学上の配慮を必要とする者のみ
インターネット出願登録 及び検定料の支払期間		令和4年12月12日(月)～令和4年12月23日(金)
出願書類提出期間		令和4年12月15日(木)～令和4年12月23日(金)
試験日	情報工学部 デザイン学部	令和5年2月25日(土)、2月26日(日)
	保健福祉学部	令和5年3月12日(日)
合格者 発表	情報工学部 デザイン学部	令和5年3月6日(月)
	保健福祉学部	令和5年3月21日(火)
入学手 続期間	情報工学部	令和5年3月10日(金)、令和5年3月11日(土)
	デザイン学部	令和5年3月13日(月)～令和5年3月15日(水)
	保健福祉学部	令和5年3月24日(金)～令和5年3月27日(月)

I 入学者選受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

岡山県立大学の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として、平成5年に設立されました。

本学は、建学の理念の実現に向け、人間・社会・自然の関係性を重視した研究と教育を行い、豊かな人間性と教養を兼ね備え、深い専門性をもって主体的に課題発見・解決に取り組むことにより、グローバル化が進展する中、地域社会から広く国際社会において活躍し、新しい時代を切り拓くための能力と意欲を有する人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

本学は、人材育成の方針に基づき、本学での学びに適う能力及び素養を、入学者が備えるべきものとして、以下のとおり定めます。

本学は、学生に高等学校において主体的で継続的な学習により幅広い分野での基礎学力を身につけていることを求めるとともに、これらの知識に基づく論理的な思考力や表現力、基礎的な英語力を含めたコミュニケーション能力ならびに人間性や倫理観などの素養を磨いておくことを求めます。

【入学者選抜の基本方針】

本学は、入学者に求める能力・素養を有しかつ、多様な学生を受け入れるため、以下の選抜の方針を基本として、教育課程ごとに定められた入学者受入れの方針に従い、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜などの入学者選抜の機会を設けます。

以上のほか、課程により帰国生入試及び私費外国人留学生入試を実施し、多様な人材の受入れを行います。

なお、各教育課程の入学者選抜における選抜方法及び評価基準については、以上の選抜の方針をふまえた上で、課程ごとの入学者受入れの方針に示されます。

保健福祉学部の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

保健福祉学部では、地域の人々の健康維持と増進に積極的に貢献できる保健、医療、福祉、教育に関する幅広い知識と技術を修得し、専門分野に関する課題に対して科学的、論理的思考や分析に基づいて主体的に解決する能力を備え、高い倫理観と豊かな人間性にあふれ、さらに多様な人々と協働して社会の変化やグローバル化に柔軟に対応できる力とコミュニケーション能力を有する人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

保健福祉学部の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力をしっかりと身につけて

おいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いておいてください。

看護学科の入学受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

看護学科は、人々が健康で豊かなその人らしい人生が実現できるように、看護の専門的知識と技術を活かして、地域におけるあらゆる健康レベルの人々の生涯を通じた健康を支援し、地域社会、国際社会に貢献できる看護専門職の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

看護学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、看護の多様な側面を学ぶ上で必要な理数系及び文科系科目の基礎学力をしっかりと身につけておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、人々の健康に関心をもち主体性をもって多様な人々と協働する態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語：文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的な文章表現力

数学：「数学Ⅰ・数学A」における基礎的内容の理解と論理的思考力

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

理科：基礎的な概念・原理・法則の理解及び自然を総合的に見る能力

社会：人間を取り巻く社会の仕組みと生活との関連を理解するための基礎的な知識

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接及び書類審査（身上記録＋志望理由書等）を課します。

日本留学試験では、高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な自然科学・生命科学に関する知識・技能を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

栄養学科の入学受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

栄養学科は、人間、健康、社会に関する幅広い知識と論理的な思考力をもって、食と健康の相互関係を科学的に理解し、多様な人々と協働して栄養学を人の健康維持・増進、病気の予防・治療へと応用するとともに未知なる事象の解明に向けて主体的に研究する姿勢を身に付け、岡山県から広く地域社会、国際社会に貢献できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

栄養学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、幅広い科目における基礎学力、特に栄養学の理解に必要な「化学」や「生物」などの自然科学の基礎をしっかりと身につけておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

- 理科：物理、化学、生物の中から2科目以上の基本的内容の理解と、化学もしくは生物に関する応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力
- 数学：「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」における基礎的な内容の理解と応用力
- 英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要な基礎的な英語力と英語の学習習慣
- 国語：文章読解力と、論理的思考に基づいて行った自らの判断を正しく伝えるための基礎的な文章表現力
- 社会：地理歴史・公民における基礎的な内容の理解

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接及び書類審査（身上記録＋志望理由書等）を課します。

日本留学試験では、高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な自然科学・生命科学に関する知識・技能を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要な基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、理科の試問では基礎的な知識・技能、及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。さらに、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

現代福祉学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

現代福祉学科は、少子高齢社会やグローバル社会といった複雑化する現代社会において生じている多様な社会的、個人的ニーズを科学的に解明し、すべての人々の健康と幸福の増進のために、介護福祉学を含む社会福祉学関連の学問を基盤に、グローバルセンスをもって地域社会や国際社会に能動的、創造的に貢献できるソーシャルワーカー等の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

現代福祉学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い教科における基礎学力、特に「国語」「英語」「地理歴史・公民」などの基礎をしっかりと身につけておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、岡山県内から広く地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観など

の素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語：文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための表現力

社会：地理歴史・公民における基礎的な内容の理解

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

数学：基礎的な概念・法則の理解及び論理的思考力

理科：基礎的な概念・原理・法則の理解及び自然を総合的に見る能力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接及び書類審査（身上記録＋志望理由書等）を課します。

日本留学試験では、高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な国語に関する知識・技能を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

子ども学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

子ども学科は、少子社会の到来の中、すべての子どもたちの健全育成と子育てしやすい社会環境づくりが重要視されている現代社会において、子どもの育ちと支援にかかわる理論を理解し、子どもの学びと育ちを支えることのできる実践力と生涯学び探求し続ける姿勢を身につけた保育・幼児教育分野で活躍できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

子ども学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い教科における基礎学力、特に「国語」や「地理歴史・公民」などの社会科学の基礎をしっかりと身につけておいてください。これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力、英語を含むコミュニケーション能力を磨いてください。それと共に、学校行事や課外活動、地域活動への参加を通し、様々な体験を重ねるなかで、子どもの立場から考え、実践するために必要となる豊かな感性、倫理観、岡山県内から広く地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度や表現力などの素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語：文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための表現力

社会：地理歴史・公民における社会の中で主体的に生きる資質としての基礎的な内容の理解と論理的思考力

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

数学：基礎的な概念・原理・法則の体系的理解及び考察し表現する能力

理科：基礎的な概念・原理・法則の理解及び自然の事物・現象を分析的・総合的に考察する能力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接及び書類審査(身上記録+志望理由書等)を課します。

日本留学試験では、高等学校で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な国語に関する知識・技能を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

情報工学部の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

情報工学とは、情報の伝送・認識・処理・利用にかかわるハードウェアとソフトウェアの技術を研究開発するための学問です。

情報工学部は、情報通信工学科、情報システム工学科、人間情報工学科の3学科で構成され、情報工学の知識を基盤に、電子・通信工学、機械工学、人間工学等の関連工学分野の知識を複合的に修得し、豊かな教養と人間性に基づいてそれらを総合的に活用し、グローバルな視点と主体性・協調性をもって人間及び環境との調和を図りながら高度情報化社会の持続的発展に貢献できる技術者の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

情報工学部の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力、特に専門教育の理解に必要な「数学」や「物理」などの基礎をしっかりと身に付けておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、国内及び国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、日本語と英語によるコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いておいてください。

情報通信工学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

情報通信工学科は、日々進歩し続ける情報通信技術 (ICT) を支えている情報工学、通信工学、電子工学の3つの学問領域を共通の基盤として、各種情報システムの知能化等に必要となるソフトウェア技術及びシステムの超高速化等に欠かせないハードウェア技術を有し、ICT の利用者視点を理解するとともに、豊かな教養と人間性に基づくグローバルな視点から主体性・協調性をもって社会に貢献できる技術者の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

情報通信工学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校

において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力、特に専門教育の理解に必要な「数学」や「物理」などの基礎をしっかりと身に付けておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、国内及び国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、日本語と英語によるコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校で修得すべき具体的な内容

理科：物理における内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

化学、生物、地学の中から1科目以上の内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

数学：数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲにおける内容の理解と応用力

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

国語：文章読解力と、論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的な（文章）表現力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接（試問を含む）及び書類審査（身上記録、志望理由書等）により評価します。

面接では、出願書類（身上記録、志望理由書等）に基づき、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、主体性をもって多様な人々と協働する態度、倫理観を評価します。また、数学、物理の試問では、情報通信工学科で学ぶ上で必要となる基礎的な知識・技能及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

日本留学試験（日本語、理科（物理必須）、数学）では、情報通信工学科で学ぶために必要な日本語能力や専門分野を理解するために必要な数学、物理に関する基礎学力を評価します。

情報システム工学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

情報システム工学科は、コンピュータの発展に貢献できる情報工学、力学に基礎を置くものづくりのための機械工学、人間と機械やコンピュータを結び付けるインタフェース工学などの学問を修得し、領域横断型のエンジニアとしてのセンスと主体性・協調性をもって、グローバル社会において豊かな教養と人間性に基づき、新たな工学的価値の創出に積極的に参加できる技術者の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

情報システム工学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力、特に専門教育の理解に必要な「数学」や「物理」などの基礎をしっかりと身に付けておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、国内及び国際社会において多様な人

々と協働して学ぶ態度、日本語と英語によるコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校で修得すべき具体的な内容

理科：物理における内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

化学、生物、地学の中から1科目以上の内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

数学：数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲにおける内容の理解と応用力

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

国語：文章読解力と、論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的な（文章）表現力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接（試問を含む）及び書類審査（身上記録、志望理由書等）により評価します。

面接では、出願書類（身上記録、志望理由書等）に基づき、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、主体性をもって多様な人々と協働する態度、倫理観を評価します。また、数学、物理の試問では、情報システム工学科で学ぶ上で必要となる基礎的な知識・技能及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

日本留学試験（日本語、理科（物理必須）、数学）では、情報システム工学科で学ぶために必要な日本語能力や専門分野を理解するために必要な数学、物理に関する基礎学力を評価します。

人間情報工学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

人間情報工学科は、人間の生活環境を支える情報工学と、人間の能力や特性をモデル化する生体機能学、情報技術をもつくり活かした機器設計学の3つの学問領域に関する深い知識及び技術の活用と、豊かな教養と人間性に基づき、グローバルな視点から多種多量な情報が組み込まれた人間との高い親和性をもつ新たなソフトウェア・ハードウェアの設計・開発ができる技術者の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

人間情報工学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力、特に専門教育の理解に必要な「数学」や「物理」などの基礎をしっかりと身に付けておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、国内及び国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、日本語と英語によるコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校で修得すべき具体的な内容

理科：物理における内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

化学、生物、地学の中から1科目以上の内容の理解と応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

数学：数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲにおける内容の理解と応用力

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

国語：文章読解力と、論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的な（文章）表現力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL (iBT)、面接（試問を含む）及び書類審査（身上記録、志望理由書等）により評価します。

面接では、出願書類（身上記録、志望理由書等）に基づき、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、主体性をもって多様な人々と協働する態度、倫理観を評価します。また、数学、物理の試問では、人間情報工学科で学ぶ上で必要となる基礎的な知識・技能及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。

TOEFL (iBT) では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

日本留学試験（日本語、理科（物理必須）、数学）では、人間情報工学科で学ぶために必要な日本語能力や専門分野を理解するために必要な数学、物理に関する基礎学力を評価します。

デザイン学部の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

デザイン学部では、学部の基礎的な共通教育に加えて、各分野の専門教育により、人間・社会・自然の調和を目指したデザインを創造できる能力を身に付け、課題を主体的に発見・解決し、地域・国際社会の持続的発展に貢献できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

デザイン学部では、教育目標に掲げる人材を育成するために、高等学校において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力をしっかりと身に付けていることを求めます。さらに、デザインを学ぶ上で基礎となる知識・技能と、これらに基づく論理的な思考力・判断力・表現力、地域や社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、日本語と英語によるコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いておいてください。

そして、大学で身につけた知識と技能を活かして、岡山県をはじめとした地域や社会の持続的発展に貢献しようとする強い意欲をもつ人を求めます。

ビジュアルデザイン学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

ビジュアルデザイン学科では、様々なメディアを横断する視覚伝達の知識・技能を基盤に、グラ

フィック・映像各分野の専門性を修得することにより、地域・国際社会の持続的発展に、主体的に寄与するグラフィックデザイナー・映像クリエイターの育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

ビジュアルデザイン学科が教育目標に掲げる人材を育成するために、高等学校などで学習する幅広い分野の基礎学力を身に付けていることを求めます。

特に、ビジュアルデザイン各分野における専門的な知識と技能を学び、企画・提案を進めるために必要な思考力と構成力・表現力を求めます。また、自然・文化・社会のモノ・コトを観察するとともに、その関係を考察する態度、地域・国際社会において多様な人々と主体的に協働して学ぶ態度を求めます。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力と長期的な英語学習を見据えた基礎学力

国語：文章読解力と、論理的思考による自らの判断や考えを正しく伝えるための文章構成・表現力

美術・工芸・デザインなどにおける学科の専門性と深く関連した内容の理解と応用力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

個別学力検査等（想定描写を含む鉛筆デッサン）及び書類（志望理由書等）を参考にした面接、日本留学試験、TOEFL（iBT）により評価します。

TOEFL（iBT）では国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語能力を評価します。また、日本留学試験から、高等学校で修得すべき教科・科目の知識・技能として、「日本語の文書能力」の基礎的能力を評価します。

個別学力検査等では想定描写を含む鉛筆デッサンを課し、限られた時間内に対象を理解し構成する能力、対象を描写するために必要な日常的な観察に基づく思考力・判断力・表現力を評価します。

面接では、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝える日本語の表現力を評価します。

また書類審査（志望理由書等）を参考にしながら、大学における学習意欲とともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度やコミュニケーション能力をともに総合的に評価します。

工芸工業デザイン学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

工芸工業デザイン学科では、立体的な造形教育の知識・技能を基盤に、工芸的で緻密なデザイン制作と工業的で合理的なデザイン開発に関わる幅広い知識と技能を学び、産業界や地域・国際社会で活躍でき、また社会の持続的発展に主体性を持って貢献できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

工芸工業デザイン学科が教育目標に掲げる人材を育成するために、高等学校などで学習する幅広い分野の基礎学力を身に付けていることを求めます。

特に、工芸工業デザインの各分野における専門的な知識と技能を学び、デザインを進めるために

必要な造形力・表現力、地域・国際社会において多様な人々と主体的に協働して学ぶ態度を求めます。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

英語：国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力と長期的な英語学習を見据えた基礎学力

国語：文章読解力と、論理的思考による自らの判断や考えを正しく伝えるための文章構成・表現力

美術・工芸・デザインなどにおける学科の専門性と深く関連した内容の理解と応用力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

個別学力検査等（鉛筆デッサン）及び書類（志望理由書等）を参考にした面接、日本留学試験、TOEFL（iBT）により評価します。

TOEFL（iBT）では国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語能力を評価します。また、日本留学試験から、高等学校で修得すべき教科・科目の知識・技能として、「日本語の文書能力」の基礎的能力を評価します。

個別学力検査等では鉛筆デッサンを課し、限られた時間内に対象を客観的に判断する能力や構成力、対象を描写するために必要な観察に基づく思考力・判断力・表現力を評価します。

面接では、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝える日本語の表現力を評価します。

また書類審査（志望理由書等）を参考にしながら、大学における学習意欲とともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度やコミュニケーション能力をともに総合的に評価します。

建築学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

建築学科では、建築設計を中心にインテリアから地域計画に至るまで、建築に関わる幅広い知識と高度な技能を修得し、建築設計分野で国際・地域社会の持続的発展に、主体的に寄与する建築家や建築分野の専門家の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

建築学科が教育目標に掲げる人材を育成するために、高等学校などで学習する幅広い分野の基礎学力を身に付けていることを求めます。

特に、コミュニケーション能力、数理的・論理的な思考力と表現力、自然・文化・社会についての基礎的な知識を求めます。

また、建築デザインの各分野における専門的な知識と技能を学び、企画・設計を進めるために必要な空間構想力を求めるとともに、現実の建築や空間・都市を持続的に観察し、人間の行動や心理を考察する態度、地域・国際社会において多様な人々と主体的に協働して学ぶ態度を求めます。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

英語：コミュニケーション、文章読解、文章表現に必要となる英語力の長期的な学習を見据えた基礎学力

国語：文章読解力と、論理的思考による自らの判断を正しく伝えるための文章構成・表現力

数学：数理的な基礎能力と、論理的に解を導き出す思考力

理科・地歴・公民：基礎的な学習内容の理解
美術：立体・空間の構成力と表現力

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【私費外国人留学生入試】

個別学力検査等（与えられた条件＜図や文章＞を満たす図形の作図）及び書類（志望理由書等）を参考にした面接、日本留学試験、TOEFL（iBT）により評価します。

TOEFL（iBT）では国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語能力を評価します。また、日本留学試験では、「日本語の文書能力」や「数学の基礎的能力」を評価します。

個別学力検査等では与えられた条件（図や文章）を満たす図形の作図を課し、立体把握力と立体構想力、思考に基づく判断力・表現力を評価します。

面接では、日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝える日本語の表現力を評価します。

また書類審査（志望理由書等）を参考にしながら、大学における学習意欲とともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度やコミュニケーション能力をともに総合的に評価します。

Ⅱ 私費外国人留学生入試

1 募集人員

(人)

学 部	学 科	入学定員	左のうち私費外国人留学生入試募集人員	備 考
保健福祉学部	看護学科	40	若干人	
	栄養学科	40	若干人	
	現代福祉学科	35	若干人	
	子ども学科	25	若干人	
情報工学部	情報通信工学科	50	若干人	
	情報システム工学科	50	若干人	
	人間情報工学科	40	若干人	
デザイン学部	ビジュアルデザイン学科	30	若干人	
	工芸工業デザイン学科	30	若干人	
	建築学科	30	若干人	

(注1) 学生募集は、この私費外国人留学生入試のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生入試及び一般選抜（保健福祉学部では前期日程及び後期日程、情報工学部では前期日程及び公立大学中期日程、デザイン学部では前期日程）により行います。

(注2) 私費外国人留学生入試の募集人員の「若干人」は、一般選抜の募集人員に含まれます。

(注3) ① 保健福祉学部看護学科では、卒業時に看護師国家試験受験資格が得られます。そのうち4人程度が助産師課程を履修することができ、所定の科目を履修すれば卒業時に助産師国家試験受験資格も得られます。ただし、助産師は、法律により女子に限られています。また、保健師国家試験受験資格は、大学院において取得することができます。

② 保健福祉学部現代福祉学科では、社会福祉学コース（定員上限無し）か、介護福祉マネジメント学コース（定員上限10人）から一つ、2年次の最初に希望するコースを選択してもらいます。社会福祉学コースでは、所定の科目を履修することにより、卒業時に社会福祉士国家試験受験資格が得られます。さらに、社会福祉士国家試験受験資格と並行して、10人を上限に、所定の科目を履修することにより、卒業時に精神保健福祉士国家試験受験資格が得られます。これとは別に、社会福祉士国家試験受験資格と並行して、10人を上限に、所定の科目を履修することにより、日本ソーシャルワーク教育学校連盟により、スクールソーシャルワーカーの認定資格が得られます（ただし、社会福祉士国家試験に合格する必要があります）。介護福祉マネジメント学コースでは、所定の科目を履修することにより、卒業時に介護福祉士国家試験受験資格が得られます。

③ 保健福祉学部子ども学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に保育士資格（保育士養成課程）及び幼稚園教諭一種免許状（幼稚園教諭教職課程）が得られます。

2 出願資格

次の(1)、(2)、(3)のいずれにも該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2022年度日本留学試験及びTOEFL(iBT)を受験した者とします。

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 次のいずれかに該当する者

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（学校教育法施行規則第150条第1号）

イ スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を授与された者

ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

オ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

カ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

(3) 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学手続後に「留学」の在留資格を取得できる者

3 出願手続

(1) 出願方法

出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録、検定料支払い及び出願書類の郵送）のみとします。本学ウェブサイトに掲載している「インターネット出願ガイド」をよく読んで出願手続を行ってください。

インターネットによる出願登録及び検定料支払いが完了したら、(4)の出願書類等を一括して角型2号（縦322mm×横240mm）の封筒に入れ、簡易書留速達扱いの郵送により提出してください。

なお、出願時に海外に在住する者は、本学から合格通知書等を送付するための「日本国内の連絡先」を設定してください。（日本国内の連絡先がない場合は、この限りではありません。）

(2) 出願期間（各学部共通）

インターネット出願登録及び検定料の支払期間	令和4年12月12日(月)から令和4年12月23日(金) 16:59まで
出願書類提出期間	令和4年12月15日(木)から令和4年12月23日(金)まで【必着】

(注1) 12月23日(金)17:00になるとインターネット出願登録及び検定料の支払はできません。

(注2) 12月24日(土)以降に到着したものは、12月22日(木)までの発信局消印のある「簡易書留速達郵便」に限り有効とします。

なお、上記の「発信局消印」とは日本国内の郵便局消印を指しますので、外国から郵送する場合は、出願期間中に本学に到着するよう所要日数を十分に考慮して発送してください。

(注3) 出願書類の到着確認の問い合わせについては、本学では回答できません。配達状況は、日本郵政のウェブサイト等の郵便追跡サービスの利用又は郵便局へのお問い合わせによりご確認ください。

(3) 出願先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地 岡山県立大学事務局教学課入試班

(4) 出願書類等

出願に必要な書類等	作成方法
志願票（原票）	<p>インターネットでの出願登録及び検定料の支払いが完了したら、「インターネット出願ガイド」を参照のうえ印刷し、提出してください。</p> <p>出願時に海外に在住する者は、住所は設定された「日本国内の連絡先」を記入してください。</p>
修了証明書又は修了見込証明書及び成績証明書	<p>次の①～⑥の区分により必要書類を提出してください。</p> <p>① 出願資格の(2)のアに該当する者は、最終学校の修了証明書又は修了見込証明書、及び最終学校の成績証明書（ただし、我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了又は修了見込みの者等は、その証明書及び成績証明書も提出してください。）</p> <p>② 出願資格の(2)のイに該当する者は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書</p> <p>③ 出願資格の(2)のウに該当する者は、アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書</p> <p>④ 出願資格の(2)のエに該当する者は、バカロレア資格（フランス共和国）取得者に授与されるバカロレア資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書</p> <p>⑤ 出願資格(2)のオに該当する者は、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績証明書</p> <p>⑥ 出願資格の(2)のカに該当する者は、在籍する又は在籍していた教育施設の修了証明書又は修了見込証明書及び成績証明書</p>
日本留学試験の受験票の写し	2022年度日本留学試験の受験票の写し
TOEFL (iBT) テストスコア	<p>TOEFL (iBT) のテストスコアは、「Test Taker Score Report」の原本又は「Official Score Report」を提出してください。ただし、令和3年1月1日以降に受験したものに限りません。</p> <p>提出された「Test Taker Score Report」の原本は、本学で確認後、速やかに返送します。「Official Score Report」を提出する場合は、ETS (Educational Testing Service) から岡山県立大学へ直送するよう手続を行ってください。</p> <p>「Test Taker Score Report」の原本又は「Official Score Report」が出願期間内に届かなかった場合、書類不備となり出願は受け付けません。本学のDIコードは、「6812」です。学部別コードはありません。</p>
住民票の写し等	<p>市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明示した「住民票の写し」を提出してください。市区町村に住民登録をしていない者は、パスポートの本人の氏名、生年月日及び性別の部分のコピーを提出してください。</p> <p>※「住民票の写し」を市区町村の窓口での交付を受ける場合は、個人番号(マイナンバー)は表示しないようにしてください。</p> <p>※パスポートのコピーを提出する場合は、試験当日に原本を持参してください。</p>

出願に必要な書類等	作成方法
志望理由書	本学所定の様式を本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を漏れなく記入してください。(A4片面印刷)
身上記録	本学所定の様式を本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を漏れなく記入してください。

(5) 検定料

① 検定料

17,000円

② 支払方法

インターネット出願の手順に従い、所定の支払い方法から検定料の支払いを行ってください。支払い方法は以下のとおりです。なお、各種支払いにかかる手数料は、入学志願者の負担となります。

ア コンビニエンスストア払い

イ クレジットカード決済

ウ 銀行ATM(ペイジー支払い対応銀行) / ネットバンキングでの支払い

③ 納付期間

令和4年12月12日(月)～令和4年12月23日(金) 16:59

④ 検定料の返還

納付された検定料は、次のアからウまでの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は検定料相当額とします。検定料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は本学教学課入試班へ連絡し、**令和5年3月20日(月)**までに必要な手続きをとってください。イの場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

ア 検定料を納付したが、出願しなかった場合

イ 検定料を納付したが、出願が受理されなかった場合

ウ 検定料を誤って二重に納付した場合

⑤ 特例措置

東日本大震災又は平成30年7月豪雨の被災者に対する検定料全額免除の特例措置があります。検定料減免を希望する場合は、**出願登録前に必ず**本学教学課入試班へ連絡し、**出願期間前**に必要な書類を提出してください。詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、**令和4年12月2日(金)**までに、本学教学課入試班へ連絡し、相談してください。

なお、受験上及び修学上の配慮事項についての決定通知があるまでは出願登録しないでください。相談の内容によっては、対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず特別な配慮が講じられないこともありますので、**できるだけ早い時期**に相談してください。

申請にあたっては、「岡山県立大学入学者選抜試験の出願に関する協議書」を作成のうえ、必要書類を添付し、本学教学課入試班へ郵送により提出してください。詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(7) 出願手続上の注意事項

- ① 出願期間内に出願に必要な書類を提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願受付完了となります。出願に必要な書類等の全てがそろっていない場合は受付できませんので十分確認してください。
- ② 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願受付後に出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学教学課入試班へ連絡してください。
- ④ 受付をした出願書類は返還しません。
- ⑤ 出願時に海外に在住する者で「日本国内の連絡先」を設定した者の合格通知書等は、当該連絡先に送付します。

4 選抜方法

(1) 試験日及び時間割

ア 保健福祉学部

試験日	令和5年3月12日(日)
-----	--------------

時間割	13:00		18:00	
		面	接	

イ 情報工学部

試験日	令和5年2月25日(土)又は26日(日)のいずれか指定する1日(※)
-----	------------------------------------

(※)学部あるいは学科ごとに指定するいずれか1日を実施します。

決定した試験日は、受験票印刷が可能になった後に、受験票で確認してください。

時間割	13:30		15:00	
		面	接	

ウ デザイン学部

試験日	令和5年2月25日(土)又は26日(日)のいずれか指定する1日(※)
-----	------------------------------------

(※)学部あるいは学科ごとに指定するいずれか1日を実施します。

決定した試験日は、受験票印刷が可能になった後に、受験票で確認してください。

(ビジュアルデザイン学科、工芸工業デザイン学科)

時間割	10:00		13:00		14:00		16:00	
		実	技		面	接		

(建築学科)

時間割	10:00		12:00		13:30		16:00	
		実	技		面	接		

(注1) 試験開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(注2) 試験開始後40分経過しなければ、試験室（面接にあつては面接終了者控室）から退室できません。

(注3) 面接の終了時刻は、入学志願者数によって変更になる場合があります。

(注4) デザイン学部では実技及び面接のいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。

(2) 選抜方法・配点

学部・学科		個別学力検査等	配点	配点合計	備考
保健福祉学部	看護学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	400	800	実施時期： 6月又は11月
		日本語			
		理科（2科目選択） 数学（コース1）			
		TOEFL（iBT）	200		
		個人面接（日本語）及び書類審査	200		
	栄養学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	400	800	実施時期： 6月又は11月
		日本語			
		理科（2科目選択） 数学（コース1）			
		TOEFL（iBT）	200		
	個人面接（日本語）*及び書類審査 *試問（理科）を含む	200			
現代福祉学科 子ども学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	400	800	実施時期： 6月又は11月	
	日本語				
	TOEFL（iBT）	200			
	個人面接（日本語）及び書類審査	200			
情報工学部	日本留学試験【出題言語：日本語】	400	1,000	実施時期： 6月又は11月	
	日本語				
	理科（2科目選択・うち物理必須） 数学（コース2）				
	TOEFL（iBT）	200			
	個人面接（日本語）*及び書類審査 *試問（数学、物理）を含む	400			
デザイン学部	ビジュアル デザイン 学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	50	300	実施時期：11月
		日本語			
		TOEFL（iBT）	50		
		実技（想定描写を含む鉛筆デッサン）	100		
	個人面接（日本語）及び書類審査	100			

学部・学科		個別学力検査等	配点	配点合計	備考
デザイン学部	工芸工業デザイン学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	50	400	実施時期：11月
		日本語			
		TOEFL (iBT)	50		
		実技（鉛筆デッサン）	200		試験時間：180分 B3ケントボード使用
		個人面接（日本語）及び書類審査	100		
	建築学科	日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】	200	900	実施時期：11月
		日本語 数学（コース1）			
		TOEFL (iBT)	100		
実技（与えられた条件（図や文章）を満たす図形の作図）		300	試験時間：120分 A3用紙使用		
	個人面接（日本語）及び書類審査	300			

- (注1) 令和5年度大学入学共通テストは課しません。
(注2) 日本留学試験に科目ごとの配点はありません。
(注3) TOEFL(iBT)はHome Editionは対象となりません。
(注4) 実技は日本語で出題します。

(3) 評価基準

各学科の評価基準は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）をご参照ください。

(4) 試験会場

岡山県総社市窪木111番地
岡山県立大学

(5) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、次の集合時刻までに指定された試験室（面接にあつては面接控室）に入室し、着席してください。試験室及び面接控室は、試験会場の掲示により指定します。

学部	学科	実技検査等	集合時刻	試験開始時刻
保健福祉学部	看護学科	面接	12時40分	13時00分
	栄養学科			
	現代福祉学科			
	子ども学科			
情報工学部	情報通信工学科	面接	13時10分	13時30分
	情報システム工学科			
	人間情報工学科			
デザイン学部	ビジュアルデザイン学科	実技 (想定描写を含む 鉛筆デッサン)	9時40分	10時00分
		面接	13時40分	14時00分

学 部	学 科	実技検査等	集合時刻	試験開始時刻
デザイン 学部	工芸工業デザイン 学科	実 技 (鉛筆デッサン)	9時40分	10時00分
		面 接	13時40分	14時00分
	建築学科	実 技 (与えられた条件(図 や文章)を満たす図形 の作図)	9時40分	10時00分
		面 接	13時10分	13時30分

② 試験当日の持参品について

ア 試験当日の持参品は次のとおりです。

学 部	学 科	持 参 物
保健福祉 学 部	看護学科 栄養学科 現代福祉学科 子ども学科	受験票(インターネット出願システムから印刷した もの)、2022年度日本留学試験受験票
情報工 学 部	情報通信工学科 情報システム工学科 人間情報工学科	受験票(インターネット出願システムから印刷した もの)、2022年度日本留学試験受験票
デザイン 学 部	ビジュアルデザイン学科 工芸工業デザイン学科	受験票(インターネット出願システムから印刷した もの)、2022年度日本留学試験受験票、黒 鉛筆、消しゴム(ねりゴム可) ※羽ぼうきの使用も認めます。イーゼル、カルトンは使 用できません。
	建築学科	受験票(インターネット出願システムから印刷した もの)、2022年度日本留学試験受験票、黒 鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム

イ 受験票について、試験日の5日前までに印刷が可能になった旨のお知らせを本学ウェブ
サイトへ掲載するとともに、同じ内容をインターネット出願システムに登録されたメール
アドレスにも送信しますので、各自ダウンロードし、印刷のうえ持参してください。

(A4用紙、カラー、ページの拡大・縮小はしない。)

また、メールが受信できていなくても、本学ウェブサイトに上記のお知らせが掲載さ
れていれば、受験票の印刷は可能です。

なお、試験日の5日前を過ぎても受験票の印刷ができない場合は、本学教学課入試班へ
連絡してください。

ウ 本学受験票及び2022年度日本留学試験受験票は、試験実施時に、指示に従って試験
監督者に明示できるよう机の上に置いてください。

当日に受験票及び2022年度日本留学試験受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本
部で受験票の交付又は指示を受けてください。

受験票及び2022年度日本留学試験受験票は入学手続の際に必要となりますので、
試験後も大切に保管してください。

エ 上記アのほかに試験時間中に机の上に置けるものは、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式を除く。）、時計（時刻表示機能のみで、秒針音のしないもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。ただし、実技の道具として使用することは認めません。）、目薬です。

なお、デザイン学部ビジュアルデザイン学科及び工芸工業デザイン学科の実技のみ筆箱を机の上に置くことを認めます。

これ以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

オ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、さっぴつ等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室（面接にあっては面接控室）に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまい身に付けないでください。

カ 試験監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。

キ 試験室（面接にあっては面接控室）における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

ク 面接控室及び終了者控室では、待機中の読書（教科書やメモも可とする。ただし、電子書籍を除く。）や水分補給を認めます。

なお、待機中に本や水筒等をかばん等から取り出すときは、必ず試験監督者の許可を受けてください。

ケ 必要に応じて昼食を持参してください。試験当日、**学生会館内の食堂は利用できません。**

コ 試験会場における忘れ物について、試験実施日から一定の期間は本学で保管します。一定の期間を過ぎた後は廃棄しますので、あらかじめご了承ください。

③ 不正行為について

ア 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての試験成績が無効となります。また、不正行為の内容によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

なお、次のことをすると不正行為となります。

- ・ 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ・ カンニングをすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ・ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 「解答始め。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類を使用すること。
- ・ 試験時間中に、定規、コンパス、さっぴつ等の補助具を使用すること。
- ・ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

上記ア以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記アと同様です。

- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、さっぴつ等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

④ その他

ア 付添人（保護者等）控室は、新型コロナウイルス感染症対策のため設置しません。ただし、15ページのⅡの3の(6)の事前相談により認められた場合に限り、利用できません。（利用場所等の詳細は、別途通知します。）

イ 事前に試験会場の下見をする場合は、情報工学部、デザイン学部の志願者については令和5年2月24日（金）、保健福祉学部の志願者については令和5年3月11日（土）の14時から16時までの間に、試験会場に掲示してある配置図により、各自が受験する試験室（面接にあっては面接控室）及び試験実施本部を確かめておいてください。ただし、試験会場の建物内には入ってはいけません。下見の時間帯は、試験会場の準備の都合上、変更することがあります。

ウ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

エ その他連絡の必要が生じた場合は、インターネット出願システムに登録された連絡先に通知します。

5 合格者発表

(1) 発表日時

学 部	発 表 日 時
保健福祉学部	令和5年3月21日（火）10時
情報工学部	令和5年3月6日（月）10時
デザイン学部	

(2) 発表方法

本学のウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。本学構内の掲示板には掲載しません。

また、合格者には、合格発表日から1週間以内に合格通知書を発送します。なお、不合格者には通知書等の発送はしません。

電報、電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

（注）試験当日、試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、その責任を負うことはできません。

6 個人別入試成績の開示

私費外国人留学生入試における個人成績は、令和5年4月中旬から開示する予定です。開示の手続、方法等については、本学ウェブサイトで別途公表します。なお、開示には本学受験票の原本及び2022年度日本留学試験受験票の原本が必要です。

7 新型コロナウイルス感染症対策に係る本学の対応について

本学ウェブサイトに掲載しますので、必ず事前にご確認ください。

なお、掲載内容については今後、文部科学省等の通知により一部変更になる場合がありますので、最新の情報をご確認ください。

Ⅲ 入学手続、初年度納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

区 分	学 部	入 学 手 続 期 間
私費外国人 留学生入試	保健福祉学部	令和5年3月24日(金)～令和5年3月27日(月)(必着)
	情報工学部	令和5年3月10日(金)～令和5年3月11日(土) 令和5年3月13日(月)～令和5年3月15日(水)(必着)
	デザイン学部	※3月12日(日)は後期日程試験日のため除きます。

(2) 入学手続方法

入学手続の詳細は、合格通知書等と併せて合格者本人宛に郵送します。

書類等は、**簡易書留速達扱いの郵送**により提出してください。ただし、入学手続期間最終日に限り、直接持参を認めます。(受付開始時刻は9時とし、受付終了時刻は17時とします。

また、直接持参の場合は、持参する前日までに、本学教学課入試班までご連絡ください。)

(3) 提出書類等

入学手続に要する書類等	作 成 方 法 等
① 本学の受験票	
② 2022年度日本留学試験の受験票	
③ 宣誓書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入のうえ、必ず押印してください。
④ 住民票記載事項証明書(証明願)	Ⅲの2の(1)の①の「岡山県内の者」に該当する者のみ必要です。 本学所定の様式(市町村の様式ではありません。)を使用し、居住地の市区町村の関係窓口にて提出して証明を受けてください。
⑤ 入学料	Ⅲの2の(1)の額の入学料を納付する必要があります。納付方法については合格通知書発送の際にお知らせします。
⑥ 写真1枚 (学生証作成用)	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、カラー)の裏面に学科名、氏名を記入してください。
⑦ 卒業証明書等	出身学校の卒業証明書又は修了証明書(卒業見込み又は修了見込みで受験した者のみ) ※入学手続期間内に提出できない場合は、令和5年3月31日(金)までに提出してください。

(4) 入学手続先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地 岡山県立大学事務局教学課入試班

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 一つの国公立大学・学部に入學手続を完了した者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。
- ② 入學手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続を完了しなかった者は、入學を辞退したものととして取り扱います。
- ③ 必要な書類の全てがそろっていないものは受付できませんので、書類等の提出の際には十分に確認してください。
- ④ 入學手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、郵送の場合は、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ⑤ 受付をした入學手続書類は返還しません。

2 初年度納付金

(1) 入學料

入學手続の際には、次の額の入學料を納付する必要があります。納付方法については、合格通知書発送の際にお知らせします。なお、国の高等教育の修学支援新制度の申請をした者については、入學料納付前に本学教学課入試班にお問い合わせください。

- ① 岡山県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注1) 「岡山県内の者」は、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- (1) 令和4年4月1日から引き続き岡山県内に住所を有している者
- (2) 令和4年4月1日から配偶者又は1親等の親族が引き続き岡山県内に住所を有している者

(注2) 「岡山県内の者」は、居住地の市区町村長の証明を受けた「住民票記載事項証明書」により判断します。

なお、(注1)の(2)に該当する者及び令和4年4月2日以降に県内で移動した者は、追加で提出していただく書類がありますので、本学教学課入試班へお問い合わせください。

(注3) 入學料の改定があった場合は、改定後の入學料が適用されます。

(注4) 納付された入學料は、次の(1)から(3)までの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は入學料相当額とします。入學料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は令和5年3月20日(月)までに本学教学課入試班へ連絡し、必要な手続(入學料納付証明書が必要です。)をとってください。(2)の場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

- (1) 入學料を納付したが、入學手続をしなかった場合
- (2) 入學料を納付したが、入學手続が完了しなかった場合
- (3) 入學料の額を誤って納付した場合

(2) 授業料

- ① 金額 (年額) 535,800円
- ② 納付方法 入學後、前期、後期の2回に分けて納付していただきます。
- ③ 納付時期 前期 7月末、後期 11月末

(注) 授業料は、原則として口座振替により納付していただきますので、入學時に必要な手続をお願いします。納付された授業料は返還しません。

なお、授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

(3) 後援会費

- ① 金額 68,000円 (入会金 20,000円 会費(4年分) 48,000円)
- ② 納付方法 入學手続時に、金融機関から納付してください。

ただし、入学を辞退した場合は返還します。

(4) 同窓会費

- ① 金額 10,000円 (入会金)
- ② 納付方法 入学手続き時に、金融機関から納付してください。
ただし、入学を辞退した場合は返還します。

(注) 後援会費、同窓会費の納付書は、合格通知書と併せて発送します。

3 その他

(1) 奨学金

経済的理由で修学が困難な優れた学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構をはじめとする様々な奨学金制度があります。

奨学金制度の詳細は、各団体のウェブサイト等で確認してください。

(2) 授業料の減免制度

経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等に対し、授業料の全額又は一定額を免除する制度があります。国の高等教育の修学支援新制度の対象となる者については、入学後に本学教学課学生支援班にお問い合わせください。

(3) アパート等

アパート等については、本学教学課学生支援班で情報を提供します。

(4) アルバイト

本学に申し込まれたアルバイトの求人については、本学教学課学生支援班で情報を提供します。

(5) 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜等において取得する個人情報は、岡山県個人情報保護条例（平成14年岡山県条例第3号）に準じて取り扱うとともに、次の業務で利用します。

- ① 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続き及びこれらに付随する業務を行うために利用します。また、入学者選抜で用いた試験成績等の個人情報は、選抜方法の検討や大学教育の改善のための調査・研究、入試情報の提供（合格者の最高点及び最低点（総合得点）の公表、実技の模範解答の公表（本学ウェブサイトへの掲載、オープンキャンパス等入試説明会での閲覧、過去の問題を掲載する書籍の出版社への写しの交付）等）に関する業務を行うために利用します。ただし、調査・研究結果の発表及び入試情報の提供に際しては、個人が特定できないように処理します。
- ② 本学の入学手続きを完了した者の個人情報は、入学前における準備教育、入学後における教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うために利用します。
- ③ 本学合格者の個人情報は、本学の関係団体である同窓会及び後援会から本学合格者に連絡を行うために利用します。
- ④ 上記のうち一部の業務を本学から業者に委託することがあります。業務委託に当たり、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

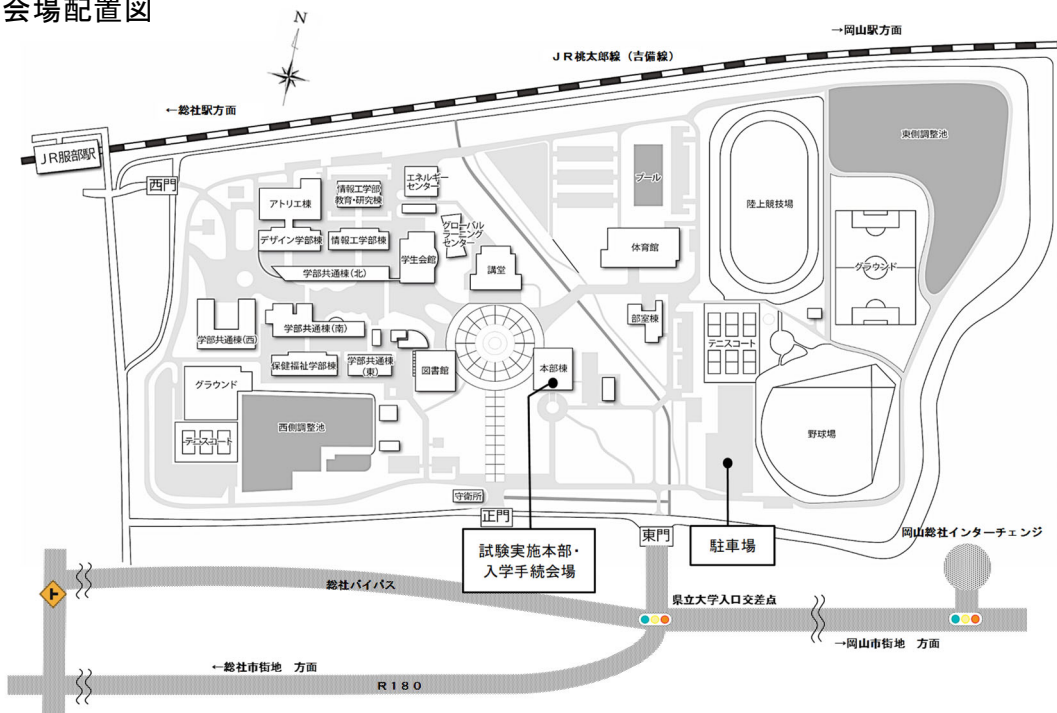
IV 試験会場案内



〈交通案内〉

JR 桃太郎線（吉備線）・服部駅（JR 岡山駅から約 30 分、JR 総社駅から約 8 分）下車、徒歩 5 分
 岡山自動車道・岡山総社 I C から約 2.5 km
 岡山市街から約 18 km（国道 180 号経由）、倉敷市街から約 12 km（国道 429 号経由）

試験会場配置図



※大学の敷地内は、全面禁煙です。

出願・受験・その他に関するお問い合わせ先

岡山県立大学事務局教学課入試班

〒719-1197 岡山県総社市窪木1 1 1 番地
TEL 0866-94-9163 (直通)
0866-94-2111 (代表)

ウェブサイト <https://www.oka-pu.ac.jp/>
電子メール nyushi@oka-pu.ac.jp